



虫とりの季節

夏の始まりは人との隠れんぼの始まり
「見つけられるかな？」

隠れ上手な虫たちより

氷ノ山フィールドノート

響の森周辺・登山道の自然情報記録よりピックアップして紹介します。



こんなに近くでこんなにちは

5/8 響の森近くに現れたアナグマ。
にらめっこをしている間に眠たくなっ
たようで、この後寝るような体勢をとり
始めました。緊張感の無さに驚きです。

動物達が動き出しました

4/ 1 ウグイス (初鳴き)
4/ 4 イワツバメ (つくみ集落)
4/ 9 キツネ (イモリの溝)
4/15 ビキガエル幼生 (東因幡林道)
4/16 シジュウカラ (展望ルーム外巣箱)

4/18に季節外れの雪

氷ノ山は4月に入ってから雪が
降ることはさほど珍しくはない
のですが、長年勤務するスタッ
フも、この時期の降雪はさすが
に珍しいと言っていました。





特集

四角い茎なら嗅いでみよ

ナギナタコウジュ



ウツボグサ



ウツボグサのつぼみは上から見ても四角



アカソの葉っぱ



カワミドリ

暑い夏のお昼ご飯の定番といえば、ツルツル冷たいそうめんですね。刻んだシソは薬味の定番、さわやかな香りが食欲を誘います。

シソのにおいは皆さんよくご存じだと思いますが、シソの茎を触ったことはありますか？ 実はシソの茎は四角形なんです。触るとカクカクしています。草の茎の周囲は丸いものだと思い込んでいた私は、初めて四角い茎があることを知り衝撃をうけました。この四角い茎は青じそのみならず、シソ科の草に共通する特徴でもあります。

シソ科の草は身の回りや氷ノ山にも意外とたくさん生えています。校庭や田んぼのまわりなら、ヒメオドリコソウやカキドオシ、氷ノ山にはウツボグサ、ニシキゴロモ、カワミドリ、テンニンソウ、ナギナタコウジュ、ヒキオコシ、キバナアキギリなど色々あります。観察会で教えてもらってから、シソ科の草を見るたび茎を触って確かめましたが、ここに挙げた草は、全て茎の形は四角でした。草木染に使うアカソは葉っぱの形がシソに似ていますが、茎を触ると四角くないので、シソの仲間ではないことがわかります。

シソの仲間だということがわかったら、次に気になるの

はにおいです。少し葉っぱを千切ってもんでみると、においの強さの違いはあってもミント系のスーツとするにおいがする草が多いです。中でも氷ノ山に生えるナギナタコウジュは「香薷」という名前がついているくらいで、強い香りがします。よく知られるハーブのミントやローズマリーもシソ科の植物です。これら、シソ科の植物のにおいには殺菌作用や虫よけの効果があるようです。中にはシソ科のにおいにびくともしない強者の虫もありますが、たいていの虫はこのにおいが嫌いで、シソ科の植物には寄り付きません。ナギナタコウジュの香り、私はさわやかで好きなのですが、好き嫌いはい人それぞれ。以前、一緒ににおいをかいだ少年は「くっさ!」と悶絶していました。「虫と一緒にだね～」と言うと、「そ、そんなに臭くないかも…」と強がっていましたが・・・(かわいい笑)。

シソ科の草にはそのにおい成分からか、薬草として利用されるものも多いようです。例えば、イモリの溝の脇にも咲いているウツボグサは利尿薬、カキドオシは癰の虫に効くといわれています。ヒキオコシには「弘法大師が倒れた行者に葉の絞り汁を飲ませたら起き上がった」という伝説



があります。氷ノ山にはヒキオコシと近い仲間のクロバナヒキオコシがありますが、この草の葉っぱをかじってみました。とても苦かったです。良薬は口に苦し、ということでしょうか。

みなさんも、時には草の茎を触ってみてください。四角ければ、シソの仲間です。その次はぜひ、においもかいでもってくださいね。さて、くさいと感じるか、いいにおいと感じるか・・・。

(岡田)

Speacial Issue



イチ押し

響の森インタープリターのイチ押し情報

昆虫を作ろう



枝の切れ端や、木の実、落ち葉などを自由に組み合わせて昆虫を作る創作体験。子供も大人もつい夢中になってしまいます。カブトムシ、クワガタ、バッタ、ハチ、カミキリムシやナナフシなんかを作る人もいます。8月13日～15日は「いつでも作れるコーナー」で参加できますので、毎年恒例お悩みの夏休み工作はこれで解決!です。

Highly Recommended



クルー

クルー活動紹介

※クルー：響の森ボランティア

4月～5月の活動内容

- イモリの溝調査
(クルー 6 + 親子自然研究クラブ有志9)
- 自然調査(3)
- ネイチャーキッズフェスティバル補助(4)

()は延べ人数



クルーを随時募集しています!
お問い合わせ・登録はお気軽に響の森まで!

クルー 大活躍!

子供たちに絶大な人気の「イモリの溝」。4月10日、11日に実態調査を実施しました。結果、500匹以上のアカハライモリを捕獲し、おなかの模様と体重、頭胴長を記録。かなりの重労働でしたがクルーの皆さんのサポートのおかげで何とか2日間で完了できました。毎度ながら助かります。

Activity Report

あんなこと、こんなこと



山城ハイク～若桜鬼ヶ城跡～

4/25@



暖かな晴天に恵まれ絶好のハイキング日和♪ ホオノキ等木々の花を見上げ、リスが食べたクルミの殻を探し、新緑の林の中をのんびり進むと石垣が現れて山城らしい雰囲気! 山頂の天守台からは若桜の町並みや国道を見下ろすことができ、敵に備えた城主の気分が味わえました。



ネイチャーキッズフェスティバル THE 丸太切り選手権

5/2@・5/3@祝



5月2日は荒天の為に室内で、3日は天気が回復し玄関前で開催しました。直径約20cmのヒノキの丸太を「よいいドン」で切り始めて早く切ったチームの勝ちという単純なゲームですが、豪華賞品もあり皆さん真剣です。参加賞の切った丸太の円盤はお好みで木の実などを飾ったり、そのままお持ち帰りで鍋敷きなどに利用いただきました。選手の皆さん、お疲れさまでした。次の日の筋肉痛はいかがでしたか?



ネイチャーキッズフェスティバル 「THE湯沸かし選手権」

5/4(火)祝



木の枝、スギの葉っぱなどを使い、それらを着火させてお湯を沸かす速さを競うこの選手権。今回は火付け道具をマッチからファイアスターターという道具に変更し、挑戦してもらいました。なかなか火が付かず苦戦しているチームも見られましたが、その分火が付いた時の喜びもひとしおでした。

7月	3日(土) 8/31日(木)	いつでも作れるコーナー ・生き物消しゴム	土日祝・夏休み期間中毎日
	11日(土)	スペシャル観察会 「石ころ標本を作ろう」	
	22日(土・祝) 8/29日(日)	夏休み特別企画展 「小西貴士写真展 チキュウニ ウマレテキタ」 20年間さまざまな命と子どもたちをつなぎ、ていねいに撮り続けてきた著者が贈る「命としての子ども賛歌」の写真集『チキュウニ ウマレテキタ』から厳選した写真を展示します。	観覧無料
	22日(土・祝)	親子自然研究クラブ 「磯の生き物観察」	
	23日(金・祝)	川のようにちえん+(プラス)	
	24日(土)	小西貴士氏による 夏休み特別企画展 「スライドトークショー」 著書『チキュウニ ウマレテキタ』の見どころやエピソード等についてお話しします。 時間／13:30～15:30 定員／30名	申込優先 先着順 無料
	25日(日)	小西貴士氏による 夏休み特別企画展 「ワークショップ」 乳幼児期の保育・教育と、自然の関係を未来志向で考える、屋外での対話型ワークショップです。 (雨天時は屋内にて開催) 時間／10:00～12:00 定員／15名 対象／大人	申込優先 先着順 料金 1,000円
8月	1日(土)	親子自然研究クラブ 「昆虫観察」	
	7日(土)	川のようにちえん+(プラス)	
	9日(月・祝)	御来光登山	
	13日(金) 15日(日)	お盆企画創作体験 「昆虫を作ろう」	



森の案内人(インタープリター)であり、写真家。エコカレッジ「ぐうたら村」共同代表。2000年より八ヶ岳南麓にある(公財)キープ協会にて15年間インタープリターとして環境教育やESD(持続可能な開発のための教育)に取り組む。2015年フリーランスに。インタープリターとしては、生態学をベースに森や野原の命とヒトとの関係性を見つめることを得意とする。写真家としては、子どもを含む「いのちを巡るうまく言葉にならないこと」をテーマに写真を撮り続ける。現在「ぐうたら村」という、持続可能な社会と教育・保育を結ぶエコカレッジを主宰。



森の案内人・写真家

こ に し た か し
小西 貴士 氏

<主な著作>
『またおこられてん』(童心社)
『みてみて!』(福音館書店)
『子どもと森へ出かけてみれば』(フレーベル館)
『チキュウニウマレテキタ』(風鳴舎) など



Recommended Books 森のオススメ本

子どもと森へ 出かけてみれば

子どもの生き生きとした一瞬の表情を切り撮った写真と、子どもの気持ちを代弁するかのような詩文や、冷静な大人目線からの詩文がピッタリはまっています。思わずクスッと笑ってしまうページ、涙が出そうになってしまうページ、ウーンと考えさせられてしまうページ。たくさんの物語が込められた1冊です。



【写真・ことば】小西貴士
【出版社】フレーベル館
【定価】1,500円+税

Information インフォメーション

プライベートプログラム
**響の森
エコツアー**
インタープリター
がご案内

「団体じゃないけど希望の日程で参加したい」「家族だけで楽しみたい」...など、少人数のお客様のプログラムで「2名様から受付」。ガイドは響の森インタープリター。氷ノ山のツボをしっかりと押さえているので楽しいツアーになること間違いなしです。ぜひリクエストしてください。

リクエスト受付中
詳しくは「響の森」に
お問合せください

お問い合わせ TEL (0858) 82-1620



(一財) 鳥取県観光事業団

〒680-0728 鳥取県八頭郡若桜町つくよね
TEL (0858) 82-1620 FAX (0858) 82-1612
[E-mail] info@hibikinomori.gr.jp
[HP] https://www.hibikinomori.gr.jp/

開館時間／午前9時～午後5時

	4月～9月	10月・11月	12月～3月
月曜日	月・火曜日	月・火曜日	月・水曜日
夏休み期間中は無休			12/29～1/3
祝日の場合は翌日休			



入館
無料



編集後記

梅雨入りは早くとも一般に梅雨明けは早くないらしいですが、夏空が恋しい!! (高橋) 磯の観察会もしたいし、川遊びもしたい。そして、小西さんに会いたい。コロナよおとなしくしてくれ(岡田) 4年振りに戻ってきましたが、生き物にたくさん出会えるのはやっぱり楽しい(佐々木) 夏は海水浴!...も良いですが、密を避けて、自然に身を委ね溪谷の沢歩きなんていかがですか? お待ちしています! (松平)